

## 富山市立三成小学校



### 地域に支えられ、愛されて育つ三成っ子

本校は、明治6年開校の新堀小学校・一田中村小学校と明治7年開校の二ツ屋小学校・沖小学校が原点である「三郷小学校」と、同じく明治6年開校の良智小学校が原点である「上条小学校」とが、令和4年4月に先行統合し、平成27年に完成した三郷小学校の校舎を活用して開校しました。両校の長い歴史を受け継いでおり、令和5年には「150周年記念式典」を催しました。

三成っ子は、農業体験学習「田んぼの学校」、富山市で最優秀賞(R7)に輝いた「花壇づくり」、県警音楽隊の特別演奏を聴くことも魅力的な「交通安全標語づくり」(啓発活動)、学童疎開の縁から姉妹校となった品川区立豊葉の杜学園との交流学習等、地域の皆様に支えられ、愛されて学校生活を送ってきました。

令和8年4月、本校を含めた水橋地区4小(5小)・2中学校が統合し、令和4年3月末に閉校した県立水橋高等学校の跡地に、富山市初の義務教育学校「水橋学園」として、新たな歴史を紡いでいきます。

## 富山市立水橋中学校



### 好きです 水橋中学校

本校は、昭和22年「水橋町立水橋中学校」として開校しました。昭和41年には水橋町の富山市編入により、「富山市立水橋中学校」と改称しました。創立から79年という月日が流れ、多くの卒業生が学び舎を巣立ち、それぞれの場所で活躍しています。校区は、北に富山湾を東には立山連峰を望むことができる自然豊かな環境にあります。春には白岩川の堤に植えられた桜が私たちの心を和ませてくれます。

生徒玄関の石碑には、「好きです 水橋中学校」と書かれています。「自分も大切、相手も大切」、思いやりあふれる水橋中学校になるよう教育活動に取り組んでいます。また、地域について探究する「水橋学」という単元を取り入れ、郷土愛を育んでいます。4月からは、「富山市立義務教育学校水橋学園」が開校します。子どもたちには、79年の歴史と「好きです 水橋中学校」の思いを胸に、ふるさとに愛着と誇りをもって、新しい仲間と新たな歴史を刻んでほしいと願っています。

## 富山市立三成中学校



### 伝統を受け継ぎ、新しい時代を築く

本校は、昭和22年に中新川郡学校組合立上条中学校として創立以降、設置主体の変更、改称を経て、昭和41年に富山市立三成中学校となりました。昭和63年に今の校舎が竣工し、現在に至ります。白岩川が近く、雄大な剣岳の姿と広大な水田地帯の風景が一望できる素晴らしい環境の中で、生徒は素直にのびのびと育っています。

生徒たちが大人数の前に堂々と出られるようにと願って「三成太鼓」が伝統として受け継がれており、学校行事や地域イベントでも披露しています。毎日の国旗・校旗の掲揚、VAS活動(ボランティア活動)など、生徒会が先輩方から引き継いで行っている活動に加え、全学年入り混じって楽しむ全校レクリエーションにも取り組みはじめました。

令和8年度から、水橋地区6小・中学校が統合して、富山市立義務教育学校水橋学園として開校します。生徒たちが新しい仲間と共に、新しい学校、新しい時代を築いていくことを期待しています。